



次世代火山研究者育成コンソーシアム

事業・課題の概要

本事業は、大学院修士課程学生を中心に、火山学の広範な知識と専門性、研究成果を社会へ還元する力、社会防衛的な知識を有する、次世代火山研究者を育成する。各大学の火山学関連の講義や実習を体系化し、国内外の活動的火山におけるフィールド実習、先端的火山研究や工学・社会科学のセミナーなどを提供し、一定の要件を満たしたものに修了証を授与する。

成果目標及び実施方法

- ・各大学で実施されている火山学関連の講義を体系化する。
- ・メディアを利用し遠隔地での受講を可能にする。
- ・国内外の活火山でフィールド実習を行い、観測調査技術を育成する。
- ・火山学に関するテキストを作成する。
- ・工学・社会科学等の分野のセミナーを実施する。
- ・火山PJ研究課題と連携し、大学院生の研究遂行能力の育成を図る。
- ・インターンシップで災害施策現場等を知る機会を提供する。

アウトプット・アウトカム

- ・主要3分野（地球物理学、地質・岩石学、地球化学）を学ぶ学生に修了証を授与（14名/年、うち博士課程進学者6名/年を目標）。
- ・大学や研究機関と、地方自治体や国の機関、民間企業が一体となって、火山災害軽減に有効な教育カリキュラムを構築。
- ・学問的理解に加え、災害軽減の視点・知見を持った研究者が育成。

事業・課題の実施体制

